

菊池溪谷のハイキングコース

菊池溪谷は、ビジターセンターを起点に菊池川沿いを登る 2 つの遊歩道で散策できる。短い方は約 1km で約 40 分、長い方は約 2km で 1 時間 20 分ほどで歩き終えることができる。どちらのコースも特に厳しいものではなく、特別な装備は必要ない。

ビジターセンターを出発し、短い方の道は、溪谷で最もよく撮影されている黎明の滝の前で川に架かる橋を渡る。モミジとコケの名所である紅葉ヶ瀬を経由し、竜ヶ淵に着くと橋を渡り、溪谷で最も大きく音量も大きい滝の一つである天狗滝を眺めることができる。その後、また出発地点に向かい、川の流れを上から眺めながら、ビジターセンターまで緩やかに下る。

長い方の道は、短いと同じコースを竜ヶ淵まで進み、そこから四十三万滝に向かって森林地帯を登る。大小さまざまな形の滝が連なる四十三万滝の先には穏やかな流れの広河原があり、道はカエルやイモリ、水性昆虫の生息地である小さな淵を横切る。広河原に架かる橋の先には見晴台があり、遊歩道の折り返し地点となっている。その後、川の上の急な山の斜面に沿って蛇行し、天狗滝で短い道に合流する。

溪谷では、ガイド付きの「ヘルスツーリズム」ウォーキングツアーも開催されている。詳細や料金については菊池観光協会にお問い合わせください。